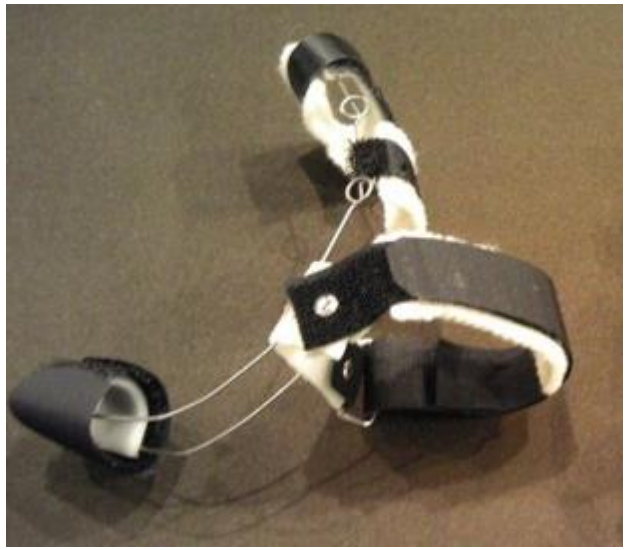
脳卒中片麻痺用カペナースプリント
製作例

パシフィックサプライ株式会社
事業開発本部
オズール・オルフィット事業課

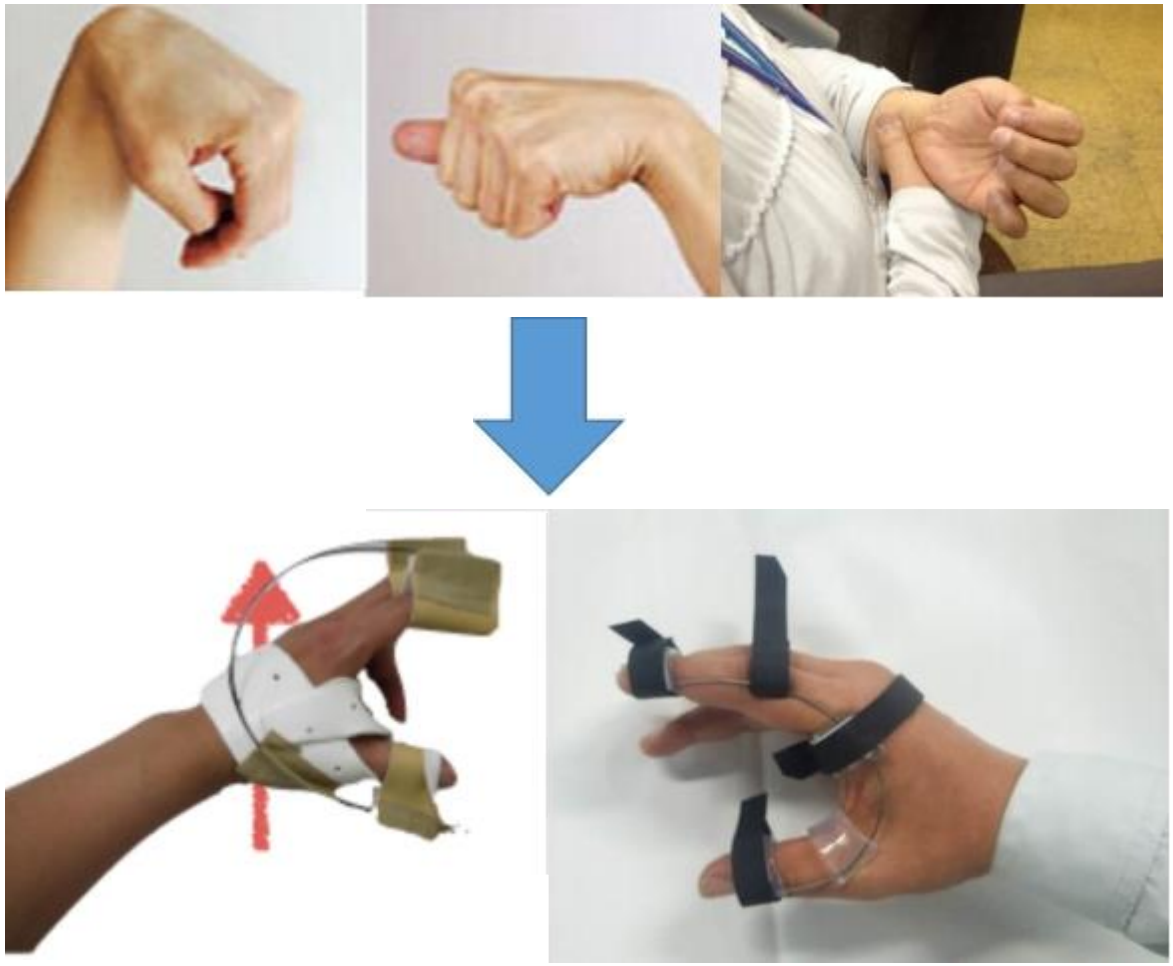


1. 対象者・目的

対象者：訓練を続けても自力で手指を伸展できず、つまみ動作が取れない方

目的：外部動力によりつまみ動作ができるようにする

スパイダーでは見た目の問題や使用時にかさばり、ご使用いただけないケースがある



2. 用意するもの

・ステンレス線（幅1mm程）50cm

・オルフィキャスト1,3mm厚、もしくはNSでないシート製品

・オスベルクロ

・メスベルクロ

・ペンチ

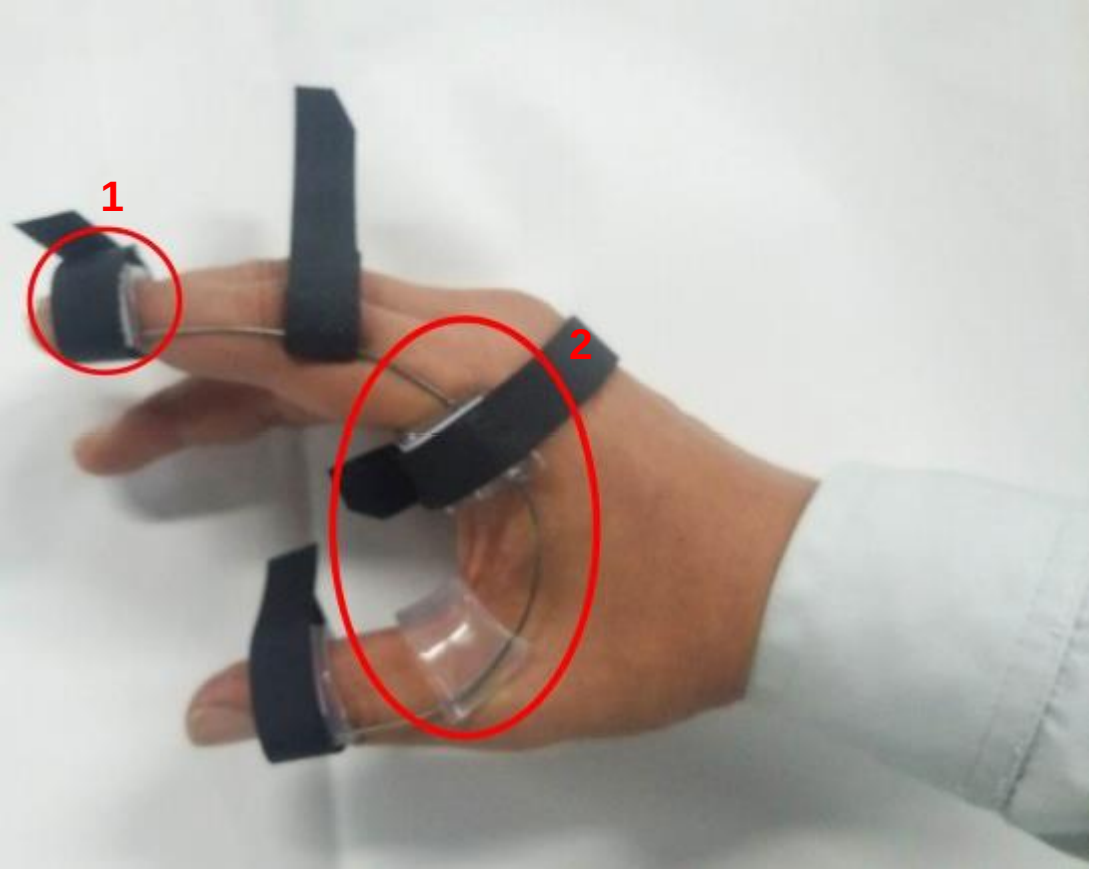
・ニッパー

・ループプライヤー

ケイバ(KEIBA) プロホビー
ワイヤーループプライヤー
HRC-D34

3. ばね本体の製作

1)　ばねの先端を示指先端から5cmほど伸ばした状態にする。
2)　一度手から離し、ばねを手の形状に沿うよう、手で曲げていく。手を開いた時の形状に合うようにする。



3. ばね本体の製作

3) ○の箇所を90度にループプライヤーで折り曲げる。
ばねの先端は中指へ向くようにする。

4) 母指IPで、2)と同じように折り曲げる。
※上からばねの進行方向を確認し曲げるようにする。
※ループプライヤー
三角の棒の向きに曲がる

3. ばね本体の製作

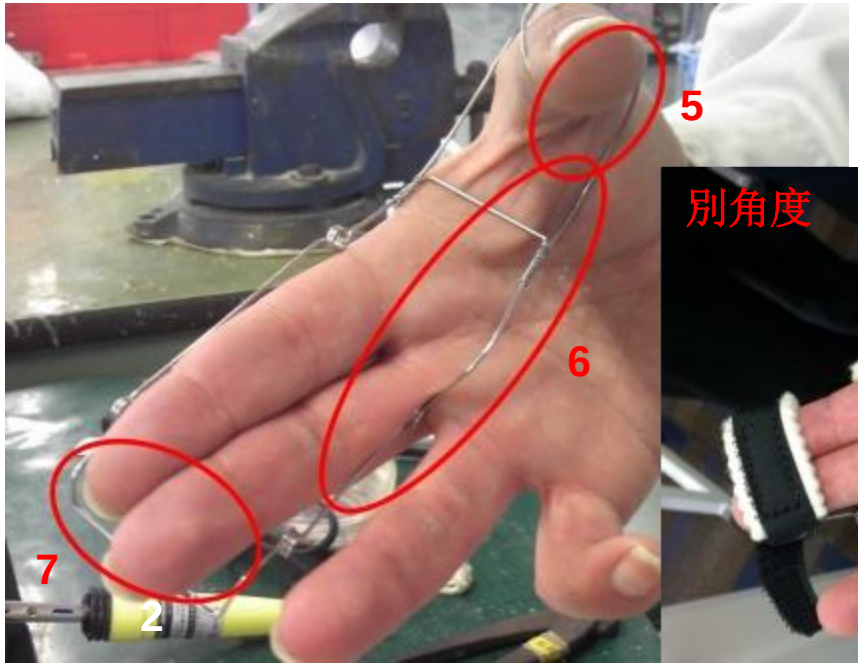
5) 反対側も4) と同じようにする。

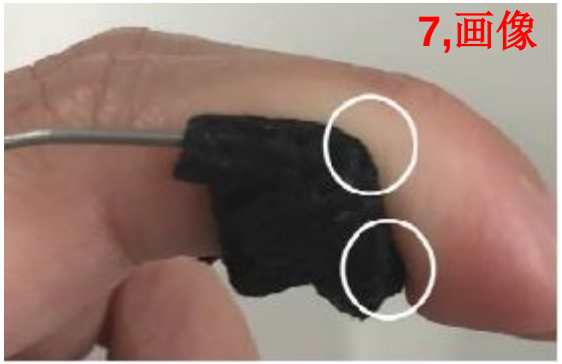
6) 3) と同じく手に合わせ全 体的に曲げる。

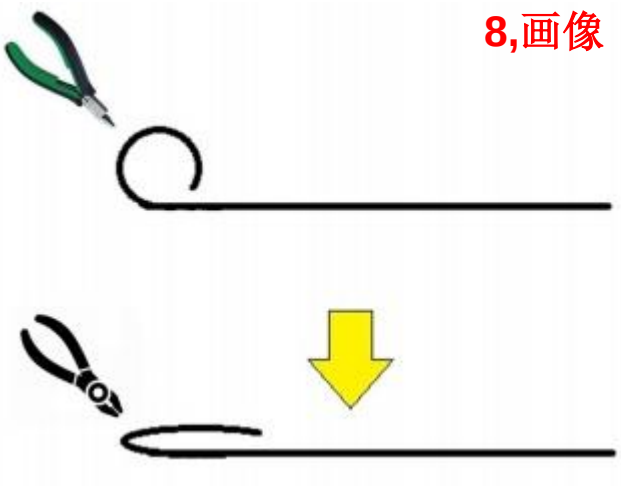
7) 2) と同じく中指先端部分を2か所プライヤーで曲げる

8) 先端をループプライヤーで加工した後ペンチでつぶす。

9) 1) のばねを細く切ったオルフィキャストで巻きつけ、貼り合わせる。

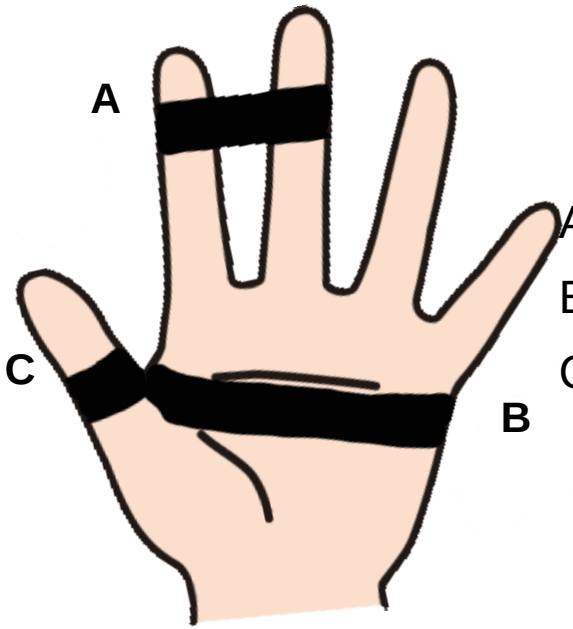






4.カフ・ベルトの取り付け

1)オルフィキャストをA～Cの3本用意する。
幅は1,5cm（各関節に当たる場合はより細くする）・2つ折り以上にする。
2)ばねを手に付けた状態で、キャストA～Cを手に貼り合わせる。
指の背側→ 掌側→ 背側の順で巻く。

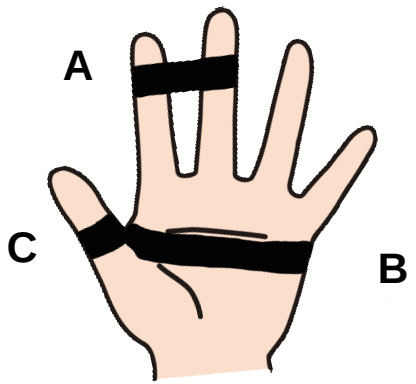


A,PIP-DIP（針金部分）
B,手掌皮線下
C,母 指IP（針金部分）

この時必ずばねの**内側から貼る。**

4. カフ・ベルトの取り付け

3) 背側の余分なシートをカットする。Bは背側・掌側半分ずつ残す。



A,PIP-DIP（針金部分）
B,手掌皮線下
C,母 指P（針金部分）

4) フックテープを幅5mm～1cm程にカットし、本体に貼り付ける。その後ループテープを巻き付け、必要な幅・長さにカットする。

※より実用的なスプリントにする場合
-最初のばね（示中指DIP）を背側側に沿わせる